

2022年1月17日

各 位

会社名 いちご株式会社
代表者 代表執行役会長 スコット キャロン
(コード番号 2337 東証第一部)
問合せ先 上席執行役財務本部長 坂松 孝紀
(電話番号 03-3502-4818)
www.ichigo.gr.jp

株式会社デベロップによるいちごのAIレベニューマネジメントシステム 「PROPERA」の利用契約（2024年末まで全棟確約）締結のお知らせ

当社は、ホテル等宿泊施設の顧客満足度向上と収益の最大化を図る、当社が開発したAIレベニューマネジメントシステム「PROPERA」について、株式会社デベロップ（以下、「デベロップ」という。）とのPROPERA利用契約を締結し、本日付で利用開始となりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本契約は、デベロップが現在運営する44ホテル（開業準備中含む）をはじめ、2024年12月末までに営業を開始するホテル全棟につきPROPERAの利用を確約する契約となっております。

記

1. 「PROPERA」について

PROPERAは、コンサルティングと業務支援、アルゴリズムとAIを融合し、宿泊施設が本来持つポテンシャルを最大限発揮する、当社が開発したAIレベニューマネジメント（売上管理）システムです。現状の統計プロセスを基にした過去データの複数要因の解析や、予測能力の高い機械学習により、365日の過去データを状況予測を含めた最適な手法で状況の変化に柔軟に対応し、最善の宿泊施設の価格設定を提案します。

当社では、保有するホテルに対し、レベニューマネージャーのノウハウの活用により、年間収益を約10~40%向上させてまいりました。このノウハウを結集し、システム化したPROPERAは、当社およびいちごホテルリート投資法人（3463）のホテルのテスト運用を経て、外部販売を開始いたしました。

PROPERAは、ホテル収益の最大化と労働生産性の向上により、宿泊施設の課題解決と競争力強化を実現します。

※ いちごのAIレベニューマネジメントシステム「PROPERA」ホームページ <https://propera.me>

2. 本契約の概要

デベロップは、平時においてはビジネスホテル、災害等有事の際は仮設宿泊所に転用可能な「レスキューホテル」という公益性の高いビジネスモデルを展開し、多数の自治体等と災害協定を締結しており、事業拡大を加速しております。同社は、2021年12月末現在、全国44棟、1,475室（開業準備中含む）のホテル運営を行っており、今後も継続的に新規開業を予定しており、さらなる成長が期待されます。

今般、デベロップのさらなる事業拡大に向けて、PROPERA導入による収益最大化をサポートしていくことを前提とし、2024年12月末までにデベロップが開業する全ホテルについて、段階的にPROPERAを導入する契約を締結していただくこととなりました。

PROPERAの収益は、導入ホテルの室料売上と連動する仕組みとなっております。当社は、デベロップの収益向上をサポートするとともに、PROPERAの早期収益拡大を図ってまいります。

3. 利用開始日

2022年1月17日

4. デベロップの概要

商号	株式会社デベロップ
事業内容	建築・不動産事業、エネルギー事業、ホテル事業、施設管理事業、 資産運用代行事業 https://develop-group.jp
本社所在地	千葉県市川市市川1-4-10 市川ビル8F
代表者	代表取締役 岡村 健史

5. 今後の見通し

本契約締結による2022年2月期連結業績予想への影響は軽微ですが、当社は、本契約に基づき、デベロップにおける宿泊施設の業務効率と収益向上をサポートし、3年にわたるストック収益を確保するとともに、今後のPROPERA事業拡大にも寄与するものと考えております。

以上